

豊岡市記者配布資料

年月日	部 課 名	電 話	責 任 者 (役 職 名)
2024 年 9 月 3 日 (火)	コウノトリ共生部 コウノトリ共生課	0796-21-9017 (内線 2341)	宮垣 均 (課長)

(件名)

「コウノトリ育む中筋の里地里山」が OECM として 登録されました

(内容)

この度、環境省は 2023 年度に自然共生サイト(※1)として認定した国内 8.4 万 ha のうち、保護地域との重複を除いた 4.8 万 ha を OECM(※2)として保護地域などに関する国際データベースに初めて登録しました。

これに伴い、本市の自然共生サイト「コウノトリ育む中筋の里地里山」の 56.4ha のうち、鳥獣保護区域を除く 23ha が市内で初めて OECM として登録されました。

1 登録の内容

(1) 名称

「Stork friendly Nakasuji Satoyama landscape」

※原名：「コウノトリ育む中筋の里地里山」

(2) 面積

23ha

(3) 特徴

ラムサール条約湿地「円山川下流域・周辺水田」に隣接しており、地域住民、民間事業者、行政が連携し、農地、里山、水辺公園で構成される多様な自然環境の一体的な保全・活用に取り組む。

(4) データベースの URL

<https://www.protectedplanet.net/country/JPN>

2 その他

(1) 現在、2030 年までに陸と海の 30% 以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする「30by30」という世界的な目標を達成するため、国立公園やラムサール条約登録湿地などの既存の保護区域に加え、それ以外の区域を OECM として登録する取り組みが行われています。

(2) 上記のサイトと同時に、自然共生サイト「コウノトリ育む祥雲寺水田とビオトープ」(兵庫県立大学大学院が申請)も市内初の OECM 登録エリアとなりました。

※1 「自然共生サイト」

国内の里地里山や企業林や社寺林など、地域、企業、団体などによって生物多様性の保全が図られている土地を環境省が認定する制度です。

※2 「OECM: Other Effective area-based Conservation Measures」

国立公園などの公的な保護地域以外の地域で、人々による文化的・精神的・社会経済的な活動等によって生物多様性の保全が図られている地域を指します。

《問合せ》

コウノトリ共生課コウノトリ共生係(担当：西岡)
Tel 21-9017(内線 2343)